uApprove.jp-2.2.1c ユーザマニュアル

目次

- 1.はじめに
- 2. 操作の流れ

 2.1 ログイン
 3.1 ログイン
 - 2.2 使用条件
 2.3 オプション属性の選択
 - 2.3 オブジョブ属性の選択
 2.4 送信の最終確認
 - 2.4 送信の最終
 2.5 情報の送信
- 2.5 情報の:
 3. 同意のリセット
- 4. 属性送信済みSPの一覧
 - 4.1 同意のリセット

1. はじめに

このドキュメントでは、 Service Provider に対する属性の送信に関して uApprove.jp 経由でユーザが同意を行なう方法について説明します。 ユーザ同意は以下の手順で行ないます。

- 1. ユーザ名/パスワード認証でログインする。
- 2. 使用条件に同意する。
- 3. サービスに対して送信するオプション属性を選択して、確認する。
- 4. 属性送信の最終確認。
- 5. 属性がサービスに送信される。

2. 操作の流れ

2.1 ログイン

Service Provider から IdP のログイン画面(図1)に自動的に移動します。IdP は認証のためユーザ名とパスワードを要求します。認証が成功した場合は使用条件画面もしくはオプション情報選択画面へと移動します。

ログインする場合はあなたのユーザ名/パスワードを入力し"Continue"ボタンを押してください。

属性の送信への同意をリセットする場合は、"Reset my attribute release approvals" をチェックする必要があります。(3. 同意のリセット を参照) "Reset my attribute release approvals" のチェックボックスが表示されていない場合にリセットするには、属性送信済みSP一覧ページにアクセスする必 要があります(4. 属性送信済みSPの一覧 を参照)。

図1: ログイン画面



Example Login Page

This legis page is an example and should be easimized. Keller to the <u>decementation</u>



2.2 使用条件

ログイン成功の後、使用条件画面が表示されるかもしれません。この画面は以下のいずれかの条件で表示されます。:

- 1. ユーザがはじめてシステムにアクセスする。
- 2. 使用条件が以前同意したものから更新されている。

処理を続けるためには「使用条件に同意する」をチェックして「確認」ボタンをクリックします。

図2: 使用条件画面



「拒否」ボタンをクリックした場合、WEB ブラウザは図3の画面を表示します。ここでログイン処理を終了する場合は WEB ブラウザを終了する必要が あります。

使用条件画面に戻るには「戻る」ボタンをクリックします。

図3:使用条件を拒否

GakuNin)	
あなたけの時間時で見ないませんでいた。 したがっていたのかったのでは、「つき」がないたままた。 ロジイン・手段またのかいです」のないで見たい。「たち」	
R5	

2.3 オプション属性の選択

この画面では SP に対して送信される属性をユーザ情報のフォームに表示します。(図4)

- 必須情報
- これらの属性は常に SP に送信されます。送信は拒否できません。
 オプション情報
 - SP に対して送信するオプション属性をチェックボックスにより選択できます。

属性名の横の '?' をマウスポインタで指すと、短い説明を表示します。

上記に加えて属性の送信に関するポリシーを決定する必要があります。ポリシーは以下のラジオボタンから選びます。

- サービスに送信する情報を毎回確認します。(デフォルト)
- 毎回、 SP に対して送信する情報について確認を行ないます。
- 次回からこのサービスではこの画面を表示しません。...
 選択した属性がこの SP に対し自動的に送信されることを許可します。次回この SP を利用する場合、属性の変更が無い限りこの画面は 表示されません。(2.3.1 属性変更の確認 を参照)
- この画面をもう表示しません。...
 - すべての属性の任意の SP に対する送信を許可します。これを選んだ場合すべてのオプション属性はチェックされ、チェックをはずすことはできなくなります。この画面は今後属性の変更があった場合においても表示されることはありません(属性の追加も起こり得ます)。

属性およびポリシーの選択後、「次」ボタンをクリックすると最終確認画面が表示されます。

図4: オプション情報選択画面

GakuNin	
About Gelullin	
NO ADDRESS OF DESCRIPTION OF DESCRIP	Telescol - Schiller 27 a centres deservé a Jacque - Schiller Verser Schiller
ユーザ情報	
サービスを利用するための	sterio de
ed.#ersorTargetedID	Den 32s + Aa ABU 10300 CHL7 x CBPau
edul aron Scepcer/Miction	etude et (reka reple. sc.)p
サービスを利用するための3 (そしいてもない別類をチョック)	「プジョン信報」 (「FRF)
C SARANE	Ldrikews
joursers	10.01
_ guername	-8
D papernane	Network Telder
	dil - 8
C annaise in the state of	Extension on
Jampelocketone	Example A 2
nymississatilitett 7	Fort Left1
jangeriorinatuk	3.70
address/Mater	student
edu/encodint/depent	um: weeked incretiblement/common-lib-terme
et et el el contribuier de la contribuier el con	test1000 exemple.sc.tp
anal 7	toctude/rexample.ac.jp
8 1-02-101715058D60.2	す。今日の後代を説明することに同志。ます。
O REPORT - CARLENDER OHBLET:	(1) ようん、竹田・大ラーと内口としてキー大量が必要性的におけずること
©	fie faite et tast- efa chi, trànific ital e sciacific de la di- ICIN 67.
	*+5/85- B

「キャンセル」ボタンをクリックした場合、WEB ブラウザは図5の画面を表示します。ログイン処理を中止するためには WEB ブラウザを閉じる必要が あります。

オプション情報選択画面に戻るには「戻る」ボタンをクリックします。

図5: 属性送信のキャンセル

GakuNin)	
もなたはスートが利用を「Apple complexed」が、こを行することがPacませんでした。 したがった、「Apple complexed」が、「ロタックシュージをえまた。 ログインチなどをいたないです」のないがも開いていたた。。	
85)	

2.3.1 属性変更の確認

「次回からこのサービスでは …」が適用された SP において以下の条件のいずれかが満たされる場合、属性の自動送信は停止し、この確認画面(図6)が表示されます。

- 選択された属性の値が変更された場合
- 送信を許可していなかったオプション属性が必須属性へと変更された場合

この画面ではラジオボタン「次回からこのサービスでは…」がデフォルト値としてチェックされます。

図6はオプション属性だった "email" が必須属性へと変更された場合を示します。

図6: オプション情報選択画面 (属性の設定が変更された場合)

GakuNin)	
'spl -example -ac. tp/ 老利用するためには、8 ビスロックセスするために以下の個神経法様する	な力についての特徴がステムに送信する必要的なります。あなわまサー ことに同胞する必要がなります。
ユーザ情報	
サービスを利用するための必須	ā1集報
eduPersonTargetedtD	Dedts+AaAlk/RU09CHE7eCtiPo0-
eduPersonScopedA/filiation	student@example.ac.jp
errol 7	test100@example.ac.jp
リービスを利用するためのオコ (運動してもよい情報を2・92して	たっつ情報 Tさい)
M sumano	tchikawa
M jasumane	70.14
M givenName	tchiro
 ○ サービスにおはずる単物が高級構成とます。今期は単物がおだけすなことは「発電します。 ③ 法国からたのワービスではたい場面をあみしません。今後たのワービスに対して同一の利益を自然のにと目することに同意します。 ○ この電面をためまりにません。ユーザが細胞を生ますべてのワービスに対して自然が早におけずなことに発意します。と目 する利用用具が取り用のためを含む「利益を分のはす。 ▲キンセンド (本) 	

2.4 送信の最終確認

SP に対して送信される属性がユーザ情報のフォームに表示されます。(図7) ここでは SP に対して属性を送信する前の最終確認を行ないます。

SP に対して属性を送信することに同意する場合は、「送信」ボタンをクリックしてください。 やり直す場合は「戻る」ボタンをクリックしてください。

図7: 属性送信確認画面

GakuNin Galutin		
'spi.example.ac.jp'/CACT-OMMERCETD.	z t .	
ユーザ情報		
eduPersonTargetedID	DmJEs+AaAlk/KUO9CHt7xCElPoU=	
eduPersonScopedAffilation	student@example.ac.jp	
sumame	Ichikawa	
jaourname	市川	
givenName	Ichiro	
		展る 送信

2.5 情報の送信

必須属性および選択されたオプション属性が SP に対して送信されます。

SP の画面ヘリダイレクトし(この際属性の送信を行ないます)、ブラウザは SP で受信した情報を表示します(図8)。

図8: SP で受信した属性

🏉 GakuNin	₽ ₂₂	GakuNin)
-----------	-----------------	----------

副音学社の研究ページ 教徒との研究人、くHigosOffic anample as (pAlgebriefic)をです。		
WES	MELE	
of Philada Para an Principal Status)	NULL	
aduFerrare lacoried D	Phps://doi.org/mem.co.go/apport/doi.org/ http://apit.seample.co.go/mibboleth-apit Centrics-HautickUordCheth/ChitPacia-	
o(organizationNama)	NULL	
int international internationa	AULL .	
cu(escarizational_mitvarias)	NULL	
iaus/strantational.influence(E+B)	NULL .	
Streamers contrations	NU.1.	
2.3-5/12@doishPasardicandMister)	studiostiĝiscample acijo	
GRad Post (Fille ref)	AU.L	
<u>xi=1)711/2(rat)</u>	NULL	
distantiane	tokine	
Sistemanicate	NULL	
11(cr)	ishikasa	
Nami Bagi	π.	
RT-E(Replace)	NULL	
RT-COUNTRIANCE FEI	NUL	

3. 同意のリセット

ログイン画面において "Reset my attribute release approvals" をチェックした場合はこの画面が表示されます(図9)。

「確認」ボタンは以下の動作をします。:

- SP に対する自動送信の停止
- オプション情報選択画面(2.3 オプション属性の選択)へのリダイレクト
- オプション属性のすべてのチェックボックスの選択解除

「キャンセル」ボタンをクリックした場合はリセットを実行せずに処理を継続します。

図9:属性送信の同意のリセット



4. 属性送信済みSPの一覧

属性送信済みSPの一覧の URL にアクセスし、IdP の認証が成功した場合は、属性送信済みSPの一覧が表示されます。

- どのSPにも同意していない場合(図10)
- 個別に同意している場合(図11)
- すべてのSPに対する送信を許可している場合(図12)

図10:どのSPにも同意していない場合

GakuNin)	
あなたがユーデ 御祭を自動的に送信することに問題して、ちナービスはあっません。	
	林了

図11:個別に同意している場合

GakuNin)		
あなたがユーザ(制度な単純)に送信することに発 - 各サービスの現象がありま、そのサービ - ドチベ(発発)がられま、チベでのチービス - ドチベ(発発)がられま、チベでのチービス - 「於ていすのえる」このページ活動でします。	動したサービスは以下のとおりてす。 刀に打する何能を取り除えます。 に対する何能を取り除えます。	
ユーザ情報の送出状況 サービス6 エンティティID 属性逆信日時 パックチャキルによる最終アクセス用料	NII ファイル 近日 サービス https://spl.example.ac.jp/shibboleth The Mar 21 20:18:48 JST 2013 8月3 The Mar 21 20:38:23 JST 2013	
サービス名 エンティティロ 異性を信日時 パリックチャネルによる最終アクセス時期 パックチャネルによるアクセス時期	um:mace:gakunin:sp2.example.ac.jp um:mace:gakunin:sp2.example.ac.jp The Mar 20 21:24:59 JST 2013 (N/A) (N/A)	
	WT TALL	

図12:すべてのSPに対する送信を許可している場合



管理者が終了ページを用意している場合、「終了」ボタンで終了ページに移動します。

4.1 同意のリセット

属性送信済みSPの一覧にある「削除」または「すべて削除」ボタンを押して同意を取り消すことができます。

- 各サービスの「削除」ボタンは、そのサービスに対する同意を取り消します。
- 「すべて削除」ボタンは、すべてのサービスに対する同意を取り消します。

「削除」または「すべて削除」ボタンをクリックすると、確認画面を表示します(図13)。

図13: 確認画面



- 「確認」ボタンは、このサービスに対する同意を取消して、サービス一覧ページに戻ります。
- 「キャンセル」ボタンは、何もしないでサービス一覧ページに戻ります。